



全日本自治団体労働組合
北海道本部
〒060-0806 札幌市北区
北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 谷川 広美

次から次へと出てくる中国産の農産入り餃子。いったい誰がどんな目的でやっていることなのか？ それにしても驚いたのは「手作り餃子」のネーミング通り中国の工場では手作りだ。日本の工場は機械で作るのがあたりまえ。

朝風

駆け込み出産が増えているとか。検診料が高くて払えないのが理由の一つ。それもそのはず、1回検診に行けば、高額のお金がなくなる。生まれる間際まで病院に行けない人がいるこの国はどうかしている。無料化を期待したい。

態討論により問題点を明らかにし独自要求へとつなげる。また、新規採用が抑制され、部の存続問題もあるが、横の連携を強化し運動を展開する。

は断念した。道本部・連合北海道・ニセコ町職と協議し、後継には逢坂衆議を組織内候補に決定した。管内では新人に近いが、逢坂さんの勝利に向け、ご支援をお願いします。

2008春闘方針の概要

たかひの要求と課題

しっかりとやる。その議席を守るため逢坂金田衆議のこの間と、皆さんの必勝に向け頑張りにくみに敬意を表する、る。

【道本部答弁】



山上書記長

■生活の維持・改善をはかる賃金水準・制度の実現をめざす
・自治労第135中央委員会および、道本部第107回中央委員会決定した1%（平均4、100円）以上を要求
・給与等の独自削減に原則反対
・昇格・昇給基準の改善及び自治体間・職種間、中途採用者の賃金格差の解消
・継続課題の解決
■臨時・非常勤等職員・公共サービス民間労働者の格差是正
・自治体最賃を制度化
■技能労務（現業）職員の賃金
・現行水準の維持を目標に交渉を強化

08春闘で逆風に立ち向う 労働者・地方への分配率引き上げ



道本部は2月4日、北海道自治労会館で、第107回中央委員会を開き中央委員、傍聴を含む300人（女性30人）が参加した。委員会では、07秋期闘争総括、08当初予算、08春闘など当面する方針を決定した。また、今年想定される解散総選挙に向けて「解散・総選挙に追い込み、民主党を中心とする政権交代をめざす」決議と、自治体財政確立について「地域医療を守り、公共サービスの縮減を許さない」決議を行った。

経過報告

道本部執行部から、昨年10月以降の活動、地公算、などを報告した。

【質疑・討論】



出村さん
(全道庁労連)

11月5日、不当労働行為とも言える2年間の約束をやる提案に、地公三者共闘で抗議声明、要求と提言を出した。具体的な内容が出てこない交渉が続いたが、削減の一律変更、若年層について圧縮する事ができ2時間ストライキから、29分時間内抗議集会に変更した。



国島さん
(全道庁労連)

青年部の春闘の課題について、賃金・職場合理化を自己解決させられていく。赤手帳付けと職場実



藤盛さん
(函館市職労)

一昨年、組織内の金田衆議が脳梗塞で倒れ、病状は回復したが次期出馬

委員長あいさつ

三浦 正道



道本部は、10%独自削減2年間という約束を破り不当労働行為ともいえる9%4年間の提案をしてきた。地公三者共闘に結果し、全道でのチラシ配布等を行いながら道民参加の財政再建を訴えてきた。運営責任は道本部にあることを明らかにしながら、9%カットにこだわってきた姿勢に抗議して

いかなければならない。たまたかに結果した力を春闘へ引き続き結び付けていく。
原油引き上げなど、地域経済は厳しい状況が続く。有効な手段でできない福田政権を打倒し、労働者・地方への分配率を引き上げなければならぬ。産炭地・病院赤字をはじめとして地域の財政状況は圧迫されている。それを人件費に求めることは許されない。一体となつて逆風に立ち向かっていかなければならない。08春闘は厳しい闘いになるが今中央委員会を闘う意思統一をお願いします。

私の視点

1月闘争を終えて

全道庁労連執行委員長 出村 良平



道本部に結集する多くの仲間皆さんのご支援・激励・諸行動への結果に感謝を申し上げます。1月闘争は30日未明の収束になりました。厳しい結果になり、組合員・家族や支援をいただいた仲間の皆さんには申し訳ない思いでいっぱいです。現在、総括運動を始めますが、厳しい結果や悔しい思いが交錯し、なかなか冷静な分析ができないです。一律削減を修正させ、若年層の負担軽減や職責に忠じた負担については、一定実現することができました

的にも増加傾向にあります。私は、自治労員職共闘会議の議長ですが、地方財政の確立に向けて自治労がもっと力を発揮していかなければならぬらなと思っています。もちろん政治の課題であり、世論に訴える大衆運動の課題でもあります。政権交代を実現し、地方の疲弊にストップをかける。地方財政確立の足掛かりをつくる。ここから初めなければなりません。次はたかひがスタートしていきます。ともに頑張りましょう。

JICHIRO スケジュール

2008年2月	
22日(金)	町村職総決起集会(東京)
23日(土)	道本部学校「保育学習会・社会福祉コース」(札幌市)
26日(火)	第11回執行委員会(札幌市)
29日(金)	道本部学校「現業・公企コース」(~3月1日、札幌市)
2008年3月	
7日(金)	対自治体闘争29分時間内くいこみ集会
8日(土)	3.8国際女性デー北海道集会(札幌市)
11日(火)	第12回執行委員会(札幌市)
12日(水)	08春季生活闘争総決起集会(札幌市)

スケジュール	
2月14日~2月20日	ストライキ批准投票
2月20日	要求書提出
2月29日	要求書提出
3月3日~3月7日	組合旗掲揚、リストバンド着用
3月7日	重点交渉期間、腕章着用29分時間内くいこみ集会超勤拒否、出張拒否

病院合理化／住宅手当削減／民間移譲／独自削減／財政健全化

春闘は、たたかいのスタート

新規加盟

厚沢部町職 副委員長 安田 光さん
今までは、理事者の言いなりだったが組合から主張していくと仲間と立ち上がった。



写真左から、はくちょう労組・対馬さん、佐々木事業所ユニオン・逢坂さん、厚沢部町職・安田さん、中里さん、石井さん

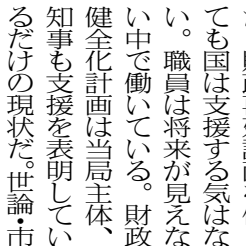
新たな仲間・3単組が加盟

東神楽町長選挙は、現職と新人のたたかいに町職の臨時大会で現職の支持を決定。教組は新人を支持し地域の連合を分けた。新人の勝利となり住民の総意と考えている。地本に支援を要請支持は弱く断られた。自治労として支援が頂けなかったのはなぜか。



岡村さん(十勝地本)

4・1・2年間で独自削減中。新たに約束反の5・6％の削減提案。交渉で、当局が責任を認め、引き続き交渉を強化する。国や道から当局に対し、起債の借り入れ制限をちらつかせ合理化を進める状況がある。道本部として、今後さらに対応を要請する。



武山さん(網走地本)

美幌の提案は、地本としても完全撤回を目標に連携し抗議打電を取り組む。全単組の協力を要請する。また最悪の事態に備えて、財政問題について、春闘から確定に向けて取り組みを進める。また、財政問題については労使協働もやむなしとされる。



松坂さん(旭川地本)

人動に関する答弁、尊重参考と言ったが逆ではないか、春闘方針は人動については触れていない。今春闘でどのような要求となるのか。

方針に対する質問



近室さん(網走病職)

人動尊重と当局が言っていたが、今年是人動尊重と関係が重要、見解と今後の取り組みの提示を。



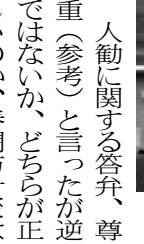
松尾さん(美幌町職)

特養、デイサービス事業の民間移譲の提案を利用者家族と連携し、8、524筆の署名を集約。12月にデイサービスの廃止案が議会提起。推薦町議と連携し取り組む。国保病院医療請求事務等臨時職員(委託先)の雇用を白紙撤回に向け交渉中。委託先の賃金・労働条件も示されていない。道本部・地本に協力をいただき方について、意見反映してほしい。



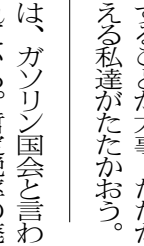
厚谷さん(夕張市職)

美幌の提案は、地本としても完全撤回を目標に連携し抗議打電を取り組む。全単組の協力を要請する。また最悪の事態に備えて、財政問題について、春闘から確定に向けて取り組みを進める。また、財政問題については労使協働もやむなしとされる。

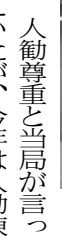


難波さん(上川地本)

国の人動尊重の関いは理解できるが、あくまでも賃金決定は地公法24条にあるように、人動は賃金決定の一要素。基本給は変わらない、賃金は生活が、労使交渉で決着する。春闘で各単組が闘いぬぐのた受け止めている。

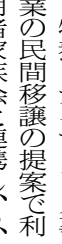


佐野幹事長



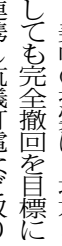
小沼さん(網走市労連)

確定期に合理化提案。当初予算案で1時間ストを配置し交渉。清掃、トロール業務は委託となったが保育業務・学校業務はくちよう労組はくちよう労組執行委員 対馬智子さん組合設立以降、当局から強いパッシングを受けている。施設を良くするため、共に頑張る。



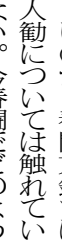
石狩 中央

人動により、当町でも住宅手当を国公並みにすると言われている。さらに総務省からは地域の人動に従うように言われている。手当ての削減は地域経済に大きく打撃を与える。そのような勧告を出させないよう、中央に意見反映してほしい。



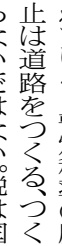
山田さん(津別市職)

今春闘期は、交渉で今後の事業は、交渉でのお金がかかるのか、人件費を削減すべきではないかを確認する。また、各種闘争に翻弄され、職場状況で退職者数は減少し

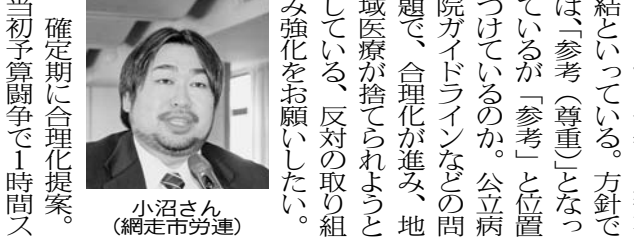


山田さん(津別市職)

今春闘期は、交渉で今後の事業は、交渉でのお金がかかるのか、人件費を削減すべきではないかを確認する。また、各種闘争に翻弄され、職場状況で退職者数は減少し

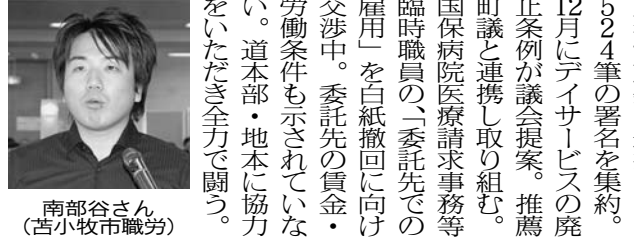


宮成会長



人動に関する答弁、尊重参考と言ったが逆ではないか、春闘方針は人動については触れていない。今春闘でどのような要求となるのか。

は、ガソリン国会と言われている。暫定税率の廃止は道路をつくる、つづらないではない。税は国民生活生活のものだ。今やるべきことは、中小企業・地域を守ること。暫定税率を廃止することで減税になる。この効果を進める必要がある。税と何かを問いかけたら、地域で行動を行う。



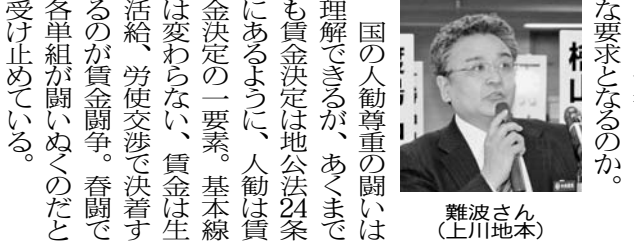
佐野幹事長

昨年統一選挙・参議院選挙で大きく躍進できた。総選挙で勝利し一生懸命に働いてきた。今国会は、地域で行動を行う。



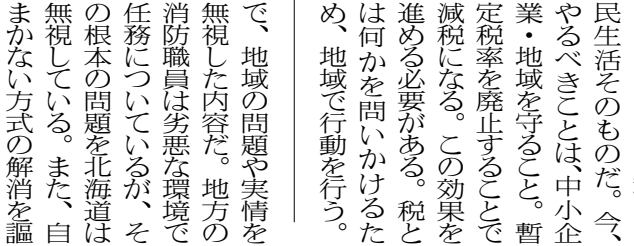
佐野幹事長

昨年統一選挙・参議院選挙で大きく躍進できた。総選挙で勝利し一生懸命に働いてきた。今国会は、地域で行動を行う。



佐野幹事長

昨年統一選挙・参議院選挙で大きく躍進できた。総選挙で勝利し一生懸命に働いてきた。今国会は、地域で行動を行う。



佐野幹事長

賃金・労働条件は労使交渉で

道本部答弁



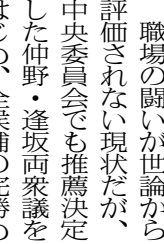
「中央での交渉や道本部の役割を果たしていく」と答弁する杉谷副委員長

共済関係についても、道本部の取り組みを強化する。地公三者の取り組みは、意思統一が不十分であったと思う。しっかり話し進めていきたい。網走地本の組織化の取り組み、公共サービスを維持し、公共サービスも、地本では近隣単組に紹介の要請を行っている。美幌の特養合理化に対して、署名推薦書を含めた取り組みを進めてきた。病院の非常勤職員の雇用について、判例も出ているので、単組と連携し取り組みを強化する。若小牧の独自削減に対する取り組みは、国・道の攻撃が強まってきた。中央での交渉や道本部の役割を果たしていく。



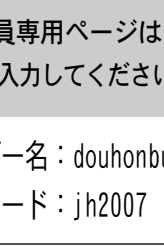
友利中央執行委員

自治労第135回中央委員会で①1％以上の賃上げ要求、②公共サービスの劣化に歯止めをかけるスタート。国並みにつては最低基準。要求書を全単組で出す取り組みを強化する。また、もう一つの大きな課題である自治体財政は、本部財政セミナーに当初予定を上回る参加者になった。自治体財政健康化法の各単組の懸念が伺える。参院選により、中央省庁も少し対応が変わった。北海道では半強制的に、北海道では半強制的



宮成会長

本年3月に広域化計画が制定するが、衆・参両院の決議では、自主的にという内容であった。北海道では半強制的

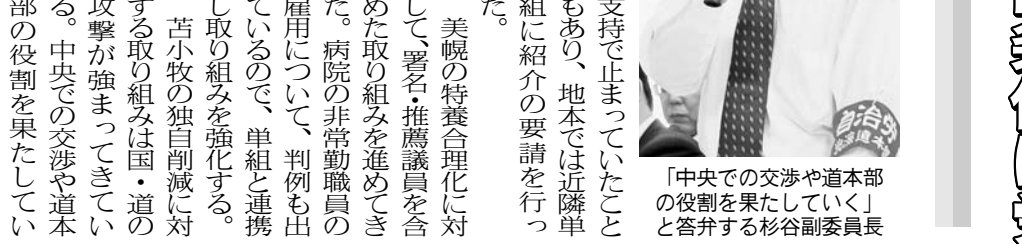


宮成会長



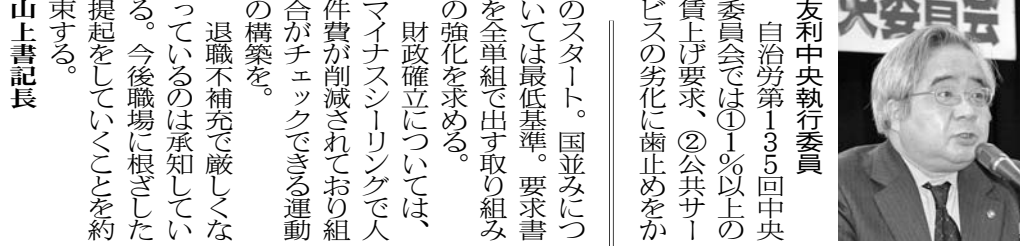
自治労北海道本部 第107回中央委員会

道本部は、第45回衆議院議員選挙に組織内候補として、北海道7区の仲野ひろ子衆議(用務)で欠席。秘書が代理で受け取ったと、8区で立候補予定の逢坂誠二衆議に推薦状を交付し、政権交代をめざして闘うことを決めた。



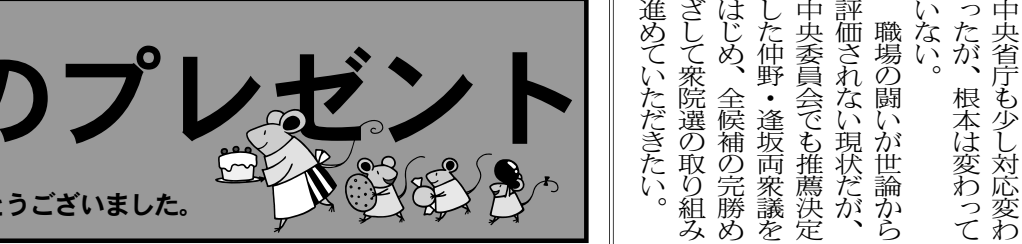
逢坂誠二衆議院議員

推薦状をいただき心から感謝する。「自治」が私のライフワークであり、大きな仕事である。心に重く刻み進める。道路特定財源を上げる、下げるの問題ではない。



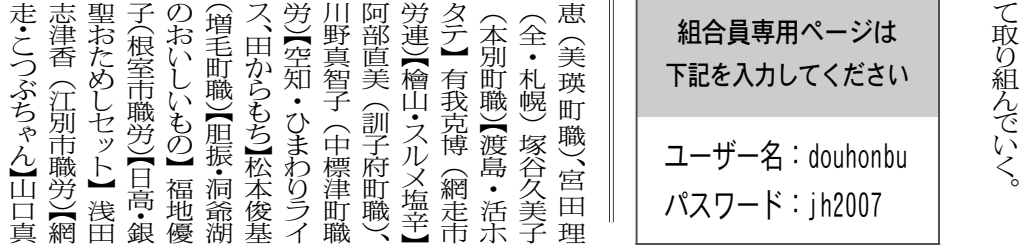
逢坂誠二衆議院議員

推薦状をいただき心から感謝する。「自治」が私のライフワークであり、大きな仕事である。心に重く刻み進める。道路特定財源を上げる、下げるの問題ではない。



逢坂誠二衆議院議員

推薦状をいただき心から感謝する。「自治」が私のライフワークであり、大きな仕事である。心に重く刻み進める。道路特定財源を上げる、下げるの問題ではない。



逢坂誠二衆議院議員

第45回衆院選 政権交代めざす

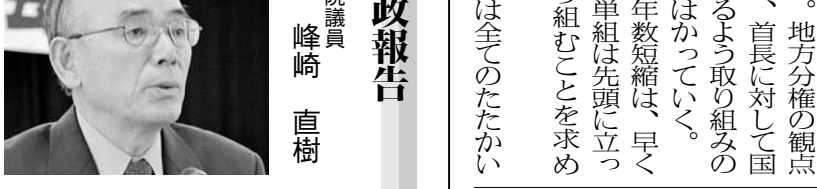
推薦状交付 仲野ひろ子衆議・逢坂誠二衆議



逢坂誠二衆議院議員

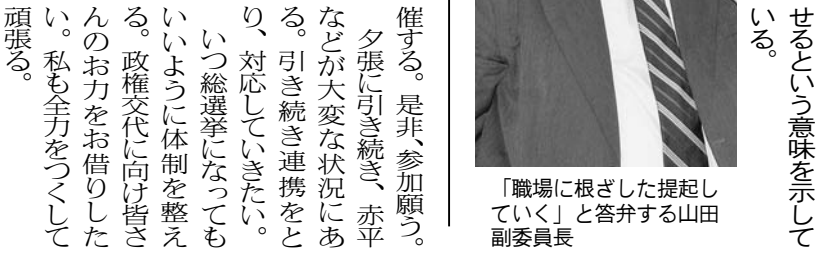


職場と地域から春闘を盛りあげよう



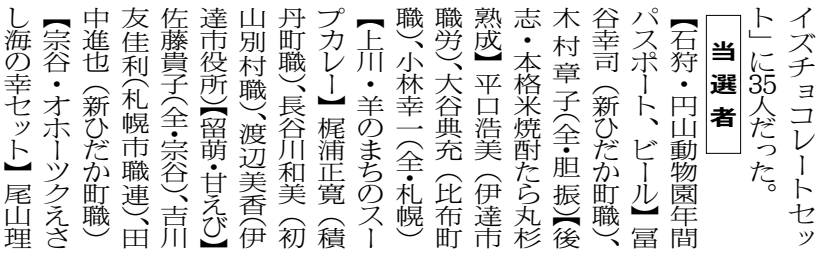
参議院議員 峰崎 直樹

5兆円以上が道路だけに使われている。特定財源として残すのではなく、一般財源とすべきである。職場では、地域の道路は大丈夫なのかという議論になるかと思う。民主党としても説明会を開



「職場に根ざした提起していく」と答弁する山田副委員長

催す。是非、参加願う。夕張に引き続き、赤平などが大変な状況にある。引き続き連携をとり、対応していきたい。いつ総選挙になってもいよいよに体制を整える。政権交代に向け皆さんの力を借りたい。私も全力をつくして頑張る。



山田副委員長

推薦状をいただき心から感謝する。「自治」が私のライフワークであり、大きな仕事である。心に重く刻み進める。道路特定財源を上げる、下げるの問題ではない。

山田副委員長

2008 地本のイチオシ

おいしいものプレゼント

ご協力いただいた地方本部・単組の皆さま、ありがとうございました。

- ### 当選者の発表
- 新年号「自治労北海道」2008地本のイチオシ・おいしいものプレゼントに257人から新年号の感想を含めて応募を頂いた。
- 【問題】新委員長に選出されたのは誰の答えは、三浦正道一委員長。今年1番好きな人は「宗谷・オホツク」さし海の幸です。50人から選ばれた人気商品は、2番は「留萌・甘えび」に43人。3番は「道本部・ロイスチョコレート」に35人だった。
- ### 当選者
- 【石狩】山動物園年間パスポート、ヒル「富士」谷幸司(新ひたか町職) 木村章子(全胆振)後志・本根米焼酎たら丸根 熟成平口浩美(伊達市職) 大谷典典(比布町職) 小森幸一(全札幌) 上川・羊のまのストール、樺浦正寛(積丹町職) 長谷川和美(伊達市役所) 留萌甘えび 佐藤貴子(全宗谷) 吉川友利(札幌市職連) 田中進也(新ひたか町職) 宗谷・オホツクさし海の幸セット 尾山理恵(美幌町職) 宮田理恵(全札幌) 塚谷久美子(本別町職) 渡島・活水タマ「有我克博(網走市職) 樋山スズキ 阿部直美(訓子府町職) 川野真智子(中標津町職) 空知・ひまわりライ ス田からも松本俊基(増毛町職) 旭川洞湖湖子(おいらねい) 福地優子(根室市職) 日高銀聖おためしセット 浅田志津香(江別市職) 網走こつぷちゃん 山口真由(稚内市労連) 十勝・清水スイートセット 梅坪亮二(下川町職) 高松修一(小樽市職) 渡辺淳千穂(函館病職) 渡辺淳子(苫小牧病職) 横山千鶴子(赤平市職) 釧根中標津ミルクライオン、ピルク、中標津 中村健哉(札幌市職連) 北崎由理(豊富町職) 大門孝治(全網走) 本部の品千徳よし子(全札幌) 藤田美穂(むかわ町職) 道本部・ロイスチョコレート 小野淳(鹿追町職) 島岡勝彦(滝上町職) 藤原真実(滝川市職) 萩原千明(せたな町職) 澤村政敏(北斗市職) 更科信輔(羽幌町職) (以上、敬称略)

道本部ホームページ 見えますか?

自治労北海道

組合員専用ページは下記を入力してください

ユーザー名: douhonbu
パスワード: jh2007

来賓あいさつ

村田事務局長

2008春闘のテーマは昨年引き続き格差社会からの脱却をめざし全道一丸となった取り組みを進める。小泉政権は労

働者を器械のように扱い尊厳をなくさせ、自民党を壊す前に国民の生活を壊し、地域医療に競争原理を持ち込もうとしている。高橋知事は、道民の先頭に立って政府に転換を求める姿勢が見えない。地方を元気にする春闘に向けて奮闘を期待する。

みを押し付けてアメリカが見えない。石狩・小樽などに米軍の軍艦が入港するのが当たり前の状況を作るのが狙い。首長・住民を含め反対運動を作ることが重要。学校では物言わぬ子どもを作る教育がされている。反対の心を行動にすることが大事。たたかえる私達がかたかた。

第107回中央委員会

財政再建計画を作っても国は支援する気はない。職員は将来が見えない中で働いている。財政健全化計画は当局主体、知事も支援を表明しているだけの現状だ。世論市民の壁は厚いが地域回復のため組合に結集する。

段階で自分たちの毎日の働かされ方の話がない。取組みの意義が発揮されるよう春闘から頑張る。

平和運動フォーラム 住友代表

地域が疲弊している中で自治労が地域で頑張ることが大切。なぜインクで給油活動が必要なのか。福田政権は国民に痛

民生活のものは、中小企業・地域を守ること。暫定税率を廃止することで減税になる。この効果を進める必要がある。税と何かを問いかけたら、地域で行動を行う。

で、地域の問題や実情を無視した内容だ。地方の消防職員は劣悪な環境で任務についているが、その根本の問題を北海道は無視している。また、自まかない方式の解消を謳っているが、これは消防協の崩壊につながる。今後も地本・道本と連携して取り組んでいく。

春闘・政治考える

「国会」って身近なんだ!



あいはらくみこ参議

道本部女性部は、2月2日に女性交流集会、3日には女性政治学習会を開催した。両日ともに全道各地から約200人が札幌市・自治労会館に集まった。

メンタルヘルスを学習
交流集会は職種や雇用形態を問わず、広く女性組合員が意見交換、交流し春闘期の課題を共有する場として開催し27回目になる。



交流集会には、男性も5人参加した

産業カウンセラー
山村 弘美さん
び、分散会につなげた。地域労働者との連携また、政治学習会では、あいはらくみこ参議を招き、非常勤職員から

組合役員、国政に出るまでの経過や、国会でのエピソードについて講演を受けた。また、地域医療の問題や職場における均等待遇、原油高の問題などの意見交換を行った。あいはらくみこ参議からは、「市場化経済に歯止めがきかなく、雇用や地場産業への影響が避けられない状況。これからの労働運動では職場での闘いに加え、地域の労働者との連携を一層取り組んでほしい」と助言があった。参加者からは「国会が身近に感じた。私たちが現場で頑張ることで良い政治の流れをつくっていく力になりたい」など、多くの声があげられた。

産別越えて厳しさ実感

2月2日、札幌市・自治労会館で連合北海道青年委員会スプリングフォーラムが開かれた。「働く人の生活防衛」と題して、ファイナンシャルプランナー・須藤臣さんが講演し、可処分所得を増やすための保険の見直しや、多重債務等について実例を挙げた話は、将来設計だけでなく

自分の賃金について考えるきっかけとなった。グループディスカッションでは「結婚する予定



あいさつする渡邊青年委員会委員長

「ふらの」ならではの味わい



職場だより

【富良野市労連】富良野市ぶどう果樹研究所(通称「ふらのワイン」)は正職員9人、嘱託1人、臨時職員29人の計39人で、ぶどう栽培からワイン・果汁の製造販売まで、市直営の公営企業として行っています。始まりは1972年、「市民の食文化の向上と

農家経済の発展に資するため」に設置され、今では年間ワイン30万本、果汁17万本を販売しています。食事との相性を考え辛口を基本とし、牧歌的(素材)で「ふらの」ならではの味わいにこだわった製品作りをしています。また、販売の基本として「地元に来ないと買

えない「豊富な地元食材とのマッチアップ(相性)を楽しんでほしい」との願いから『北海道限定販売』という方針を発売当初から守り続けています。最近では種類も増え、ワイン13種類、果汁3種類を北海道全域で展開しており、酒類サービスの



ワインの仕込み作業



ビン詰め作業

プロである「ソムリエ」をはじめ、国産ワインに目もくれなかったワイン愛飲者にも高い評価を得ています。今後も幅広い消費者の

ニーズに応えながら「あなたの本」となり得るよう、品質・サービスの向上を図り、1人でも多くのお客様の笑顔を作っていきます。
http://www.furanowine.jp/ (ワインアドバイザー) 石田 訓義

北海道知事をはじめ、多くの自治体が廃止反対を訴えているが、本音は一般財源化を望んでいるはずだといわれた。ただ、ピーク時に21兆円あった地方交付税が5兆円以上も削減されている中では、新年度予算編成に支障を来しかねないし、政府からの何らかの圧力もあるという。必要な道路は当

然たくさんあるが、実際に一般財源化されると、道路より地方交付税引き下げの影響を受けてきた地域の基幹産業や福祉、医療、教育といったところに使えなくなるなどい

ファイナンシャルプランナー 須藤 臣さん
だが、必要のない保険をやめて、財形貯蓄をしないとタメだと思った「賃金が少ないからアルバイトをしたい」「精神疾患休職者が復帰しても、仕事

をカバーしていた人が病気になるってしまう「独法化で、雇用は保たれ、何とかなるといふ思いはあるが、退職して地元に戻りたい」など今の賃金・職場環境・将来への不安と不満が出された。産別が違っても、青年労働者が同じく厳しい状況に置かれていることを共有した。

市町村共済加入自治体職員

ゴルファー保険

北海道市町村職員福祉協会の
団体ゴルファー保険

(ゴルフ特約等付帯 賠償責任保険)

ホールインワン・アルバトロス費用担保特約付

ゴルフシーズンは「安心の確保」から始まります!

万一の賠償事故やプレーヤーご自身のケガ、大切なゴルフ用品の盗難などゴルフにも思わぬ危険がいっぱい。団体ゴルファー保険のワイドな補償で安心ゴルフをお楽しみください。

もちろん、ホールインワン・アルバトロス達成時の祝賀費用もセットされています。

しかも、保険料は団体割引適用で30%オフと大変割安です。

●保険料(1年間)：3千円、4千円、5千円、6千円、1万円の5タイプをご用意。

●申込締切日：平成20年3月21日(金)
※締切日以降のお申込はお取扱いきません。

●保険期間：平成20年4月1日(火)から1年間
※この保険に加入できる方は北海道市町村職員福祉協会の会員とご家族です。

3月21日まで受付中

◆パンフレットのご請求・お問い合わせは…
北海道ポールスターサービス機保険部

〒060-0004
札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館9F
TEL (011) 251-0460 FAX (011) 251-0463

●引受保険会社：損保ジャパン 札幌支店 営業課
●推薦団体
自治労北海道本部・北海道市町村職員共済組合
北海道市町村職員福祉協会・北海道市町村職員年金者連盟

おーさかさんの
逢坂誠二の
国会だより

①

自治の視点で 真の民主主義めざす

金田誠一代議士からバトンを受け、北海道8区で仕事をするこになりました。自治体職員11年、町長が、よろしくお話しします。

1月29日、道路特定財源に関する、国会軽視どころか日本民主党の自衛行為にもなる愚策を国会に提出しました。

私は、この法案に対し強い怒りを持って、総務委員会でも質疑を行い、結果的に取り下げを勝ち取りました。道路特定財源問題は改革の本丸です。